

総合評価一般競争入札における評価項目の改正案について

以下について、令和7年4月1日以降に公告する案件から適用する予定としております。

1. 防災訓練実績

「評価項目コ. 災害時の応援協定等の締結実績及び協定に基づく活動実績」の「(3) 協定に基づく防災訓練実績」において、近年多発する災害に備え、発災時の迅速な初動につながることから、東日本大震災を経験した自治体として、訓練実績をより重視し、複数実績ありを追加拡充する。

過去2ヶ年度における協定に基づく防災訓練実績

複数実績あり	1.0
実績あり	0.5
なし	0.0

同一協定について複数カウントしない。
コ.(1)で申告した協定に基づく訓練に限る。

2. 緊急工事等の従事実績

「評価項目コ.(2) 災害対応実績」は、災害発生時に発動する協定に基づく対応であるが、その内容は協定に基づかない他の緊急工事とほぼ同様のものであることから、「評価項目シ. 過去2ヶ年度における緊急工事等の従事実績」と統合する。

過去2ヶ年度における緊急工事等の従事実績（協定に基づく対応実績を含む）

複数従事実績あり	1.5
従事実績あり	1.0
なし	0.0

3. 維持工事及び災害復旧工事の施工実績

近年の災害復旧工事は、東日本大震災関連の大規模な案件から、小規模な他の災害関連案件が主となり、内容も維持工事と同様のものとなってきている。このため、「評価項目ス. 過去2ヶ年度における維持工事等の施工実績」と「評価項目セ. 過去10ヶ年度における災害復旧工事の施工実績」を統合する。

併せて、これまで同一年度の施工実績を重複評価していなかった維持工事においても、近年の工期長期化の影響に配慮して、過去5ヶ年度の期間内で、対象となる施工実績が複数あるものは加点する。

過去5ヶ年度における維持工事等の施工実績（災害復旧工事を含む）

複数施工実績あり	1.0
施工実績あり	0.5
なし	0.0

4. その他

・「評価項目ケ. 継続教育（CPD）の取組み状況」の（一社）全国土木施工管理技士会連合会の推奨単位を 30 単位から 20 単位に変更。

・維持工事等の施工実績について、性能・機能向上が目的である改良工事を削除し、維持を目的とする工事を対象とする。

・変更になる評価項目については、改めて実績の内容を審査する必要があるため、「企業、配置予定技術者の評価実績通知書」は使用できない。

5. 加算点の配点について

上記に伴い、以下のとおり変更する。

- ・簡易型Ⅰ型（土木型） : 24.5→24.0
- ・簡易型Ⅰ型（建築型） : 22.5→22.5
- ・簡易型Ⅰ型（建築設備型） : 22.0→22.0
- ・簡易型Ⅰ型（プラント型） : 21.0→21.0
- ・簡易型Ⅰ型（地域実績型） : 22.5→22.0
- ・簡易型Ⅱ型 : 34.5→34.0
- ・標準型 : 44.5→44.0